

知事コメント
(夏休み・お盆にあたって)

令和 2 年 8 月 6 日
富山県知事 石井 隆一

全国の感染者が増加しており、特に東京都をはじめとする首都圏・関西圏・中京圏等を中心に、接待を伴う飲食店や友人・知人との会食などを介した感染が拡大しており、地方でも感染拡大が生じています。

富山県においても、7月以降、これまで34人の感染が確認されており、このうち30歳代以下の方が20人で約6割と若い方々の感染が多く、最近では家族内感染も増えています。また、新規陽性者数や感染経路不明の新規陽性者数が、ロードマップの判断基準を上回る状況となっています。

これ以上感染を拡大させないためにも、お盆や夏休みは県民にとって大切な季節であります。県民の皆さんには感染拡大防止に留意し、高い緊張感を持った行動をお願いします。

とりわけ、首都圏・関西圏・中京圏などをはじめ感染者が多く発生している地域との往来は、特に緊要度の高いものを除き自粛いただくとともに、移動せざるを得ない場合であっても、マスクを着け、3密を避けるなどの感染予防対策を徹底し、これまで全国的にクラスターが発生しているような施設（接待を伴う飲食店、カラオケ、ライブハウス等）には立ち寄らないようお願いします。

一方、都道府県をまたいだ移動については、お盆休み等を利用して本県へ帰省・来訪をされる場合も含め、発熱や風邪などの症状がある場合は、移動を控えていただくなど、慎重に対処されるようお願いいたします。また、来県された場合は、毎日の体温の測定など体調管理にご留意いただくとともに、親族や友人が集まり会食する機会等における感染防止対策を徹底するようお願いいたします。

県民や来県を予定されている皆さんには、引き続き、3密の徹底的な回避、手洗いや人と人の距離の確保、大人数での会食の回避などの基本的な感染防止対策を継続する「新しい生活様式」の徹底に努めるとともに、接触確認アプリを活用するなど、ご自身への感染回避や、自分が感染している場合もあり得るとの意識を持ち、ご家族をはじめ他の方々に感染させない行動を徹底していただくようお願いいたします。また、事業者（特に酒類を提供する飲食店）の皆様におかれては、業種ごとの感染拡大予防ガイドラインの遵守を徹底するなど、改めて緊張感を持って対応いただきますよう切にお願いします。